

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第8週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は2,083人(定点あたり48.5)で、前週比110%と増加した。

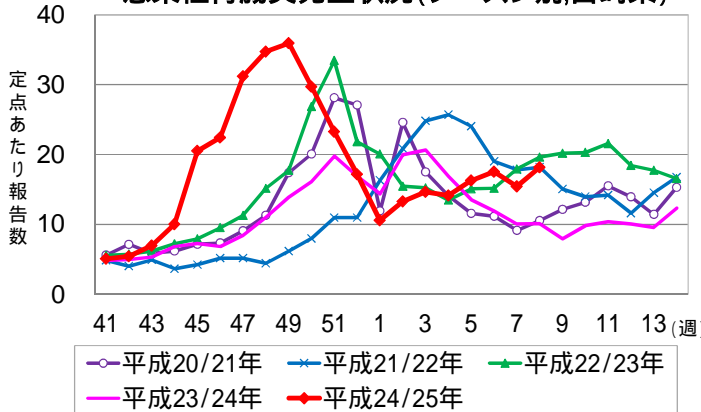
前週に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎とインフルエンザで、減少した主な疾患は咽頭結膜熱であった。

インフルエンザ・小児科定点からの報告

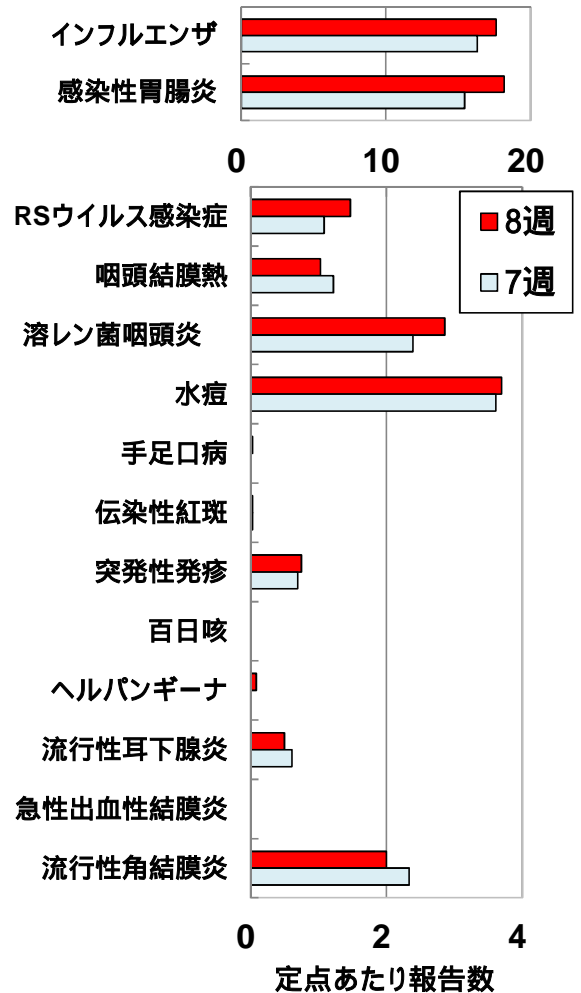
【感染性胃腸炎】

・報告数は654人(18.2)で前週比118%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値(15.2)の約1.2倍である。日南(40.3)、小林(30.7)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から3歳が全体の約4割を占めた。

感染性胃腸炎発生状況(シーズン別,宮崎県)



(前週との比較)



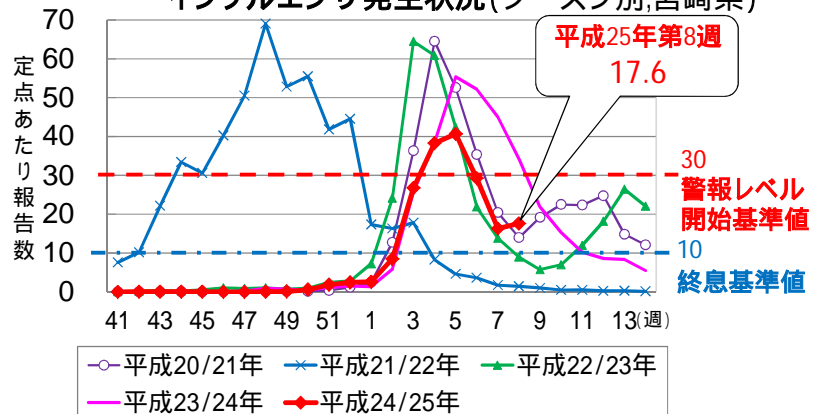
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

【インフルエンザ】

・報告数は1039人(17.6)で前週比108%と増加した。

例年同時期の定点あたり平均値(17.4)と同程度である。小林(30.4)、延岡(25.4)、日南(23.4)保健所からの報告が多く、年齢別では5歳以下が全体の35%、6~9歳が21%、10~14歳が16%、15~19歳が4%、20歳代から50歳代が18%、60歳以上が6%を占めた。

インフルエンザ発生状況(シーズン別,宮崎県)



基幹定点からの報告

無菌性髄膜炎：都城（1人）保健所から報告された。患者は1歳で、原因病原体は Adenovirus NT。
 マイコプラズマ肺炎：延岡（1人）保健所から報告された。患者は10歳代であった。

流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	感染性胃腸炎(40.3)、水痘(9.0)
小林	インフルエンザ(30.4)、感染性胃腸炎(30.7)
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	感染性胃腸炎(27.0)

* 流行警報レベル開始基準値 *

・インフルエンザ(30.0)

・感染性胃腸炎(20.0)

・水痘(7.0)

全数把握対象疾患

- 1 類感染症： 報告なし。
- 2 類感染症： 結核 5 例。
- 3 類感染症： 腸管出血性大腸菌感染症 5 例。
- 4 類感染症： つつが虫病 1 例。
- 5 類感染症： 梅毒 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	40歳代	無症状病原体保有者	-
			50歳代	肺結核	咳、痰
			60歳代	その他の結核（腸結核）	なし
		都城	80歳代	その他の結核（結核性胸膜炎）	呼吸困難
		日南	50歳代	無症状病原体保有者	-
3類	腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	5歳	患者	腹痛 原因菌：O111(VT1,2産生)
		中央	20歳代	無症状病原体保有者	原因菌：O111(VT1,2産生)
			50歳代	無症状病原体保有者	原因菌：O血清型不明(VT2産生)
			50歳代	無症状病原体保有者	原因菌：O111(VT1,2産生)
			70歳代	無症状病原体保有者	原因菌：O115(VT1産生)
4類	つつが虫病	小林	50歳代	-	頭痛、発熱、刺し口、リンパ節腫脹、発しん
5類	梅毒	宮崎市	40歳代	無症状病原体保有者	-

病原体情報（衛生環境研究所微生物部 平成 25 年 2 月 24 日までに検出）

細菌

同定細菌名	年齢	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
Salmonella O4群血清型不明	10歳代	女	2013.2.12	健康保菌者	便	2013.2.21

ウイルス（サーベイランス）

同定ウイルス名	年齢	性別	採取日	臨床症状	材料	検出日
アデノウイルス1型	4ヶ月	男	2013.1.15	嘔吐下痢症、胃腸炎、39.0、 ショック症状、腎機能障害、	便	2013.2.12
コクサッキーウイルスA6型	30歳代	女	2013.1.5	手足口病、39.0、水疱	水疱	2013.2.19
パルボウイルスB19	3	女	2013.1.7	伝染性紅斑、39.2、紅斑	咽頭ぬぐい液	2013.2.20

嘔吐下痢症の乳児からアデノウイルス1型が1例検出された。

手足口病疑いの成人女性からコクサッキーウイルスA6型が1例検出された。

伝染性紅斑疑いの幼児からパルボウイルスB19が1例検出された。

ノロウイルス検出情報

検出なし。（検査依頼なし）

全国第7週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は28.7で、前週比71%と減少した。今週大きく増加した疾患はなかった。減少した主な疾患はインフルエンザであった。

インフルエンザの報告数は80,636人（16.3）で、前週比61%と減少した。愛知県（30.4）、岐阜県（26.5）、広島県（26.2）からの報告が多く、年齢別では5歳以下が28%、6～9歳が19%、10～14歳が14%、15～19歳が4%、20歳代から50歳代が27%、60歳以上が8%を占めた。

全数把握対象疾患（全国第7週）

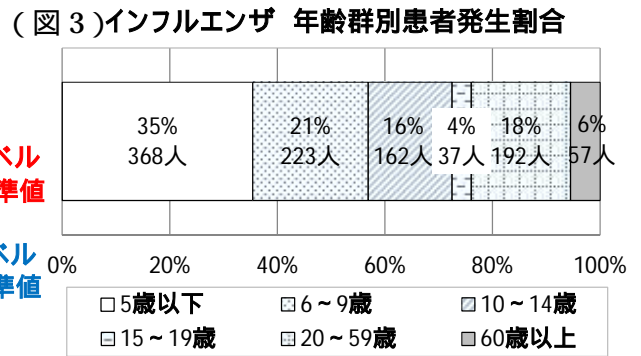
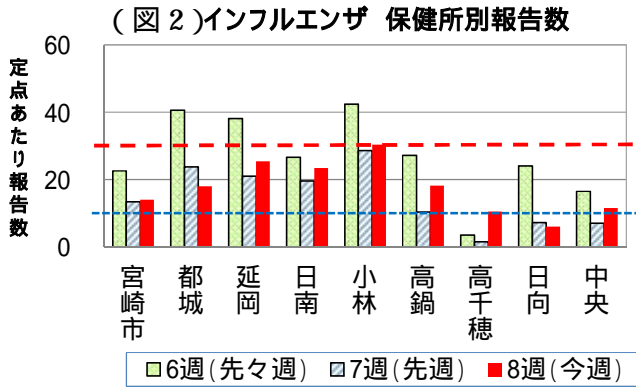
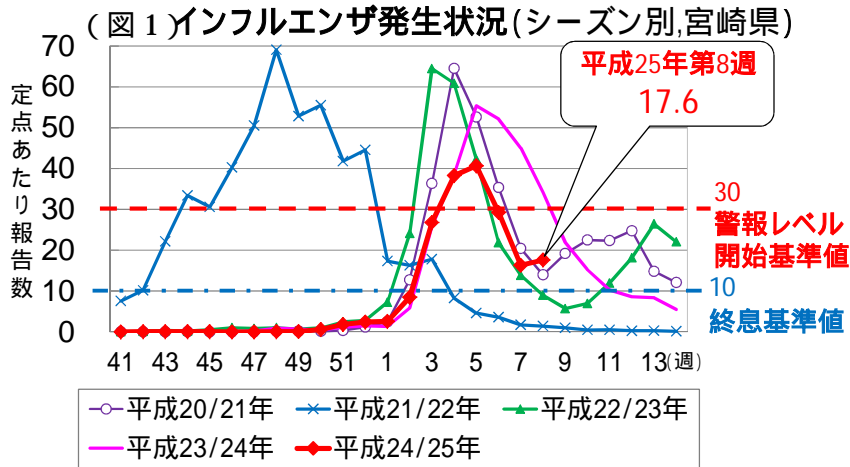
1類感染症	報告なし				
2類感染症	結核	260例			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	12例	パラチフス	1例	
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	1例	デング熱 1例
	マラリア	1例	レジオネラ症	5例	
5類感染症	アメーバ赤痢	5例	急性脳炎	3例	クロイツフェルト・ヤコブ病 1例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3例	後天性免疫不全症候群	10例	梅毒 14例
	破傷風	1例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2例	風しん 147例
	麻しん	4例			

*風しん：東京都（76例）からの報告が多い。

インフルエンザ情報《県内第8週、全国第7週（再掲）》

県内8週インフルエンザ発生動向

平成25年2月18日～2月24日までの1週間で1,039人（定点あたり17.6）の報告があり、前週の約1.1倍に増加した（図1）。例年同時期の定点あたり平均値（17.4）と同程度である。保健所別報告数を（図2）、年齢群別患者発生割合を（図3）に示す。



インフルエンザ 警報・注意報レベル状況

インフルエンザの定点あたり報告数と警報・注意報レベル発生状況

：警報レベル、：注意報レベル、- 警報・注意報レベルなし

保健所	今週 (8週)	1週前 (7週)	2週前 (6週)	3週前 (5週)	4週前 (4週)	5週前 (3週)
	定点	定点	定点	定点	定点	定点
宮崎県全体	17.6	16.3	29.3	40.7	38.3	26.8
宮崎市	13.9	13.4	22.6	39.5	39.1	30.8
都城	18.0	23.8	40.6	47.7	40.8	24.5
延岡	25.4	21.0	38.1	46.7	44.4	34.7
日南	23.4	19.6	26.6	30.0	22.2	16.0
小林	30.4	28.6	42.4	48.0	49.0	35.6
高鍋	18.2	10.3	27.2	44.7	46.2	20.8
高千穂	10.5	1.5	3.5	7.0	6.5	4.5
日向	6.0	7.2	24.0	41.7	36.2	23.7
中央	11.5	7.0	16.5	20.5	26.5	32.0

宮崎県全体: 警報レベル終息基準値(10)を下回るまで警報レベル継続

保健所別 : 当該週の定点あたり報告数のみにより注意報・警報レベルを表示

全国第7週インフルエンザ発生動向

平成25年2月11日～2月17日までの1週間で80,636人(16.3)の報告があり、前週比61%と減少した。愛知県(30.4)、岐阜県(26.5)、広島県(26.2)からの報告が多く、年齢別では5歳以下が28%、6～9歳が19%、10～14歳が14%、15～19歳が4%、20歳代から50歳代が27%、60歳以上が8%を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2013年 第08週(02月18日～02月24日)

疾病名		第7週	第8週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	963	1039	223	180	178	117	152	109	21	36	23
	定点あたり	16.32	17.61	13.94	18.00	25.43	23.40	30.40	18.17	10.50	6.00	11.50
RSウイルス 感染症	報告数	39	53	9	3	6	4		5		26	
	定点あたり	1.08	1.47	0.90	0.50	1.50	1.33	0.00	1.25	0.00	6.50	0.00
咽頭結膜熱	報告数	44	37	11	5	7	6	3	3	2		
	定点あたり	1.22	1.03	1.10	0.83	1.75	2.00	1.00	0.75	2.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	86	103	23	11	19	12	1	18	1	16	2
	定点あたり	2.39	2.86	2.30	1.83	4.75	4.00	0.33	4.50	1.00	4.00	2.00
感染性胃腸炎	報告数	556	654	145	66	68	121	92	60	14	61	27
	定点あたり	15.44	18.17	14.50	11.00	17.00	40.33	30.67	15.00	14.00	15.25	27.00
水痘	報告数	130	133	32	16	22	27	13	15		8	
	定点あたり	3.61	3.69	3.20	2.67	5.50	9.00	4.33	3.75	0.00	2.00	0.00
手足口病	報告数		1	1								
	定点あたり	0.00	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	1	1		1							
	定点あたり	0.03	0.03	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	25	27	6	5	1	4	4	2		4	1
	定点あたり	0.69	0.75	0.60	0.83	0.25	1.33	1.33	0.50	0.00	1.00	1.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数		3		3							
	定点あたり	0.00	0.08	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	22	18	4	9	2			3			
	定点あたり	0.61	0.50	0.40	1.50	0.50	0.00	0.00	0.75	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	14	12	11	1							
	定点あたり	2.33	2.00	3.67	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数		1		1							
	定点あたり	0.00	0.14	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	1			1						
	定点あたり	0.29	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2013年第1週～8週)

2類感染症	結核	37例(5)			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	8例(5)			
4類感染症	E型肝炎	1例	つつが虫病	4例(1)	
5類感染症	アメーバ赤痢	2例	急性脳炎	3例	後天性免疫不全症候群 1例
	梅毒	2例(1)	破傷風	1例	風しん 2例

()内は今週届出分、再掲